

No. 235

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan
E-MAIL bouhan@do5.enjoy.ne.jp

防犯ひろしま

HIROSHIMA

防犯ひろしまは広島県防犯連合会のホームページ(<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>)でも閲覧(印刷)ができます。

安全・安心で魅力あふれる 広島県を目指して

公益社団法人広島県防犯連合会
会長 清宗一男

明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新春を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

まずは昨年中、私ども広島県防犯連合会の諸活動にお寄せいただきました温かいご理解と格別のご支援、ご協力に対しまして厚くお礼申し上げます。

また、皆様には日頃より、安全で安心な地域社会実現のため、弛まぬご努力を続けておられますことに、心から敬意を表する次第であります。

昨年は、G7広島サミットを無事、成功裏に終えることができました。これはひとえに、住民や事業所の皆様、県警察をはじめ多くの関係者の皆様のご努力とご尽力のたまものがあります。私としても皆様のご労苦に対し感謝申し上げます。

このサミットを契機に、広島が世界中から注目され、広島歴史や食文化が発信されると同時に、広島県民の温かさ、心遣いなどの県民性を全世界に発信することができた年でありました。

一方で、新型コロナ禍も一段落し、皆様の行動制限が撤廃されたことにより、街に人々が行き交い、これに外国人観光客や修学旅行の生徒さんたちも加わって、コロナ禍以前の賑わいのある広島の風景が戻ってきつつあるようです。

昨年を総括すれば、広島が大躍進をする礎となる年であったと申し上げても過言はないと思います。

さて、昨年の県内における犯罪の発生情勢に目を向けますと、誠に憂慮すべき状況にあります。

身近な犯罪につきましては、自転車の盗難や自動車内から金品を盗む犯罪など、路上や駐車場等における犯罪の発生が激増しております。

特に特殊詐欺被害は、被害総額2億円以下というアクシ

ョンプランの目標を遥かに超え、その目標の3倍以上の被害額に上っておりまして、年間被害額10億円を超えていた平成20年代後半のレベルまで戻る勢いで、極めて憂慮すべき状態でございます。

更には、子供・女性・高齢者など社会的に弱い立場の方が被害者となる犯罪やサイバー犯罪も増加しております。

皆様ご存じのとおり、官民一体となって「減らそう犯罪」運動を繰り広げてきまして、安全・安心の大きな指針となる刑法犯認知件数は戦後最低を更新し続けてまいりましたが、一昨年に増加に転じ、昨年は更に増加傾向が顕著で、安全で安心して暮らせる社会の実現には、なお一層の取り組みが必要であります。

特殊詐欺被害防止対策につきましては、今年、警察庁が主導して全国防犯連合会などの協力のもと、被害に遭いやすい独居高齢者等のお宅に対して、電話機に取り付けるタイプの特殊詐欺防止対策機器を設置するという施策を行うと伺っております。

犯罪や非行のない、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現は、県民共通の願いであります。

安全で安心な地域社会をつくるには、何よりその地域に住み、地域のことをよく知っている方々の絆と自主防犯活動が必要不可欠であり、さらに効果的な方法など、知恵を振り絞り柔軟に活動していくことが必要となってまいります。

私ども広島県防犯連合会は、地域安全活動の中心的な存在として、自主防犯活動を今以上に活性化させ、各地区防犯連合会をはじめ、地域の安全に関わるボランティアの方々、事業者、警察、自治体等の関係機関・団体との連携をさらに密にし、地域安全活動の一層の充実に取り組み、「日本一安全安心を実感できる広島県の実現」を目指して参りたいと考えております。

どうか、新しい年が地域安全の更なる躍進の年になりますよう、引き続き、温かいご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

年頭にあたって



「広島県民一丸」となって 防犯力を高めましょう

広島県警察本部本部長 森元良幸

新年おめでとうございます。

令和6年の年頭に当たり、皆様には清々しい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年中もそれぞれの地域・職域において、犯罪防止のために御尽力いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

さて、5年間の運動指針として令和3年からスタートした「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プランの計画期間も残すところ2年となりました。

本プランでは、令和7年に刑法犯認知件数を12,000件以下、特殊詐欺被害額を2億円以下にするなどの目標を掲げております。

しかし、昨年は自転車盗や車上ねらいが急増したほか、特殊詐欺被害も件数・被害額共に前年を上回るなど、このままでは目標達成が困難な状況であります。

そこで、今一度、安全安心の主役は県民、事業者、行政等地域の全員であるという運動の原点に立ち返った、県民総ぐるみによる取組が求められています。

昨年、広島東洋カープの新井貴浩監督は、チームは選手のみならず、スタッフ、ファンも含めて「家族」と表現し、一丸となって下馬評を覆す躍進を見せてくれました。

また、「G7広島サミット」では、平穏な開催に向け、県民の皆様から数多くの御協力をいただいたことも強く印象に残っています。

このように広島の人々には、目標に向かって一丸となって取り組む、情熱や連帯感が脈々と受け継がれ、この力を防犯においても発揮していただいているものと感じています。

県警察としましては、本年、刑法犯認知件数を再び減少傾向へ転じさせるべく、犯罪の抑止と検挙、タイムリーな情報発信などに全力で取り組んでまいります。

そこに、各主体による重層的な自主防犯活動を合わせ、「広島県民一丸」となって防犯意識を高めていくことが、地域で暮らす皆様方の安全安心の実感につながるものと考えています。

そのためにも、防犯連合会の皆様方には、県民の皆様の方の先頭に立って防犯活動を牽引していただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして良い年となりますように御祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 広島県防犯連合会

Table listing the members of the Hiroshima Prefectural Crime Prevention Association, including the President, Vice President, and various regional branches.

地区防連専従事務局

Table listing the dedicated staff for regional crime prevention associations, including names and contact information for various branches.

※個別の年賀状は、諸般の事情により廃止致しましたこと、この場を借りお知らせ致します。

明けましておめでとうございます。

防犯地域安全推進委員の皆様には、地域の安心・安全のために日々ご活躍いただいていることと推察申し上げます。神職に就く者として、新たに新年に地域防犯を語るに際し、多少堅い表現がありますことをお許しください。

令和3年(2021年)の「歌会始の儀」において今上陛下は、「人々の願ひと努力が実を結び平らけき世の到るを祈る」と詠まれ、コロナ禍の収束に人々の努力が実を結ぶことを願われました。

私は、平成9年防犯連絡所の委員として任命され、以降防犯に携わってきました。当時、安佐南区の犯罪発生件数が県下一であること、この解消は私の身に委ねられているという重責が私の心に地域防犯への協力の火を灯しました。安佐南警察署の4階に机と椅子を持ち込み、寸暇を惜しんで、警察や地域の方々と一緒に様々な相談・各種活動をしていたことを懐かしく思い出します。

「減らそう犯罪」まちづくり協議会で区民一丸となっ



明るい地域

安佐南防犯連合会

会長 村田 和之

て取り組んだ結果、安佐南区の治安は回復し総理大臣賞を受けるまでとなりました。皆さんでいただいたものは現在も安佐南区役所に飾ってあります。その後も活動は継続しており、皆さんの協力と安全に対する意識の高まりから、犯罪発生件数はピーク時の七割減を達成し、現在に到っております。このことは地域の財産であり、誇りでもあります。

最近では、世界各地の紛争の発生と拡大、特殊詐欺犯罪や犯罪者層の若年化、児童、女性及び高齢者虐待を始め生命の尊厳に対する意識の希薄化など、新しい気付きが増えてきました。しかし、

先の戦前・戦中・戦後の貧困のどん底から立ち上がった広島・日本を私たちは経験しています。

本気でやれば必ず世の中は変わります。広島の地に礎を築く若い人たちに心豊かな明るい未来を伝え残すことに喜びを感じています。

努力は必ず実を結ぶことを信じて、今年もがんばってまいります。

地区防犯組合 新年の抱負 連合会会長

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

広島県の西端に位置する、ここ大竹市は、古代山陽道の安芸の国の交通の要所として栄えました。戦時中は旧日本海軍の潜水学校や旧広島管区警察学校等があり、戦後は陸海の交通の便を活かして瀬戸内地域で有数の臨海工業地区となり、水産業も盛んな地域でございます。

当防犯連合会では、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動、「大竹市安全で平和なまちづくりに関する条例」のもと、警察署を始め関係団体と連携を密にして、市民一体となり、防犯パトロールや、子供見守り等ボランティア活動への支援協力、防犯環境の整備・普及に向けた働きかけなど、積極的に「減らそう犯罪」運動に取り組んできました。

結果、自主防犯意識が広く浸透し、刑法犯認知件数を大幅に減少させるなど、大きな犯罪抑制の成果をあげてきています。



安全・安心を実感できる 大竹市を目指して

大竹市防犯連合会

会長 入山 欣郎

しかしながら、子供や女性への声かけ、高齢者を狙った特殊詐欺被害、侵入窃盗など、依然として私たちの生活を脅かす犯罪は後を絶たず、気を緩めることはできません。

犯罪や事故のない、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現は、市民皆の願いです。

また、そのような社会を構築するには、何よりその地域に住み、地域のことを熟知した皆さんの自主防犯活動や各家庭や地域の絆が大切であります。

本年も、市民、事業者、警察、行政等さまざまな団体との連携をより密にし、「減らそう犯罪、安全・

安心なまち大竹」をスローガンに、一層努力してまいりますので、引き続きご支援をお願いいたします。

結びに、皆様のますますのご活躍とご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「令和5年度防犯ポスター・防犯作文」入選者及び優秀作品等の発表

広島県防犯連合会が「全国地域安全運動」にあわせて、中・高校生から防犯ポスター、中学生から防犯作文の募集を行ったところ、ポスター766点、作文536編の応募がありました。優れた作品を選び、入選者に表彰状と記念品を贈りました。優秀賞作品等は次のとおりです。(順不同)

ポスターの部 (敬称略) 最優秀賞 ^{わた}渡 ^{なべ}邊 ^{めい}明 ^か佳 (大竹市立大竹中学校2年)

- | | | | |
|-----|------------------------|----|----------------------|
| 優秀賞 | 渡邊 晃一 (広島県立熊野高等学校2年) | 佳作 | 末廣 尽 (安芸高田市立吉田中学校3年) |
| ♪ | 御堂岡 乃莉子 (江田島市立能美中学校1年) | ♪ | 栗田 優樹 (広島県立松永高等学校2年) |
| ♪ | 長尾 妃芽 (呉市立東畑中学校3年) | ♪ | 栗原 小春 (呉市立白岳中学校2年) |
| ♪ | 井上 凜 (呉市立昭和北中学校2年) | ♪ | 伊藤 楓菜 (広島市立大塚中学校2年) |
| | | ♪ | 高延 まい (福山市立鳳中学校1年) |



最優秀賞
渡邊 明佳さん



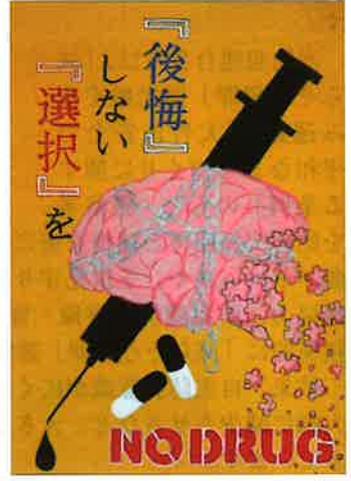
優秀賞
御堂岡 乃莉子さん



優秀賞
渡邊 晃一さん



優秀賞
井上 凜さん



優秀賞
長尾 妃芽さん

作文の部 (敬称略)

最優秀賞

ささき
佐々木ほのか
穂香

(広島市立安佐南中学校3年)

優秀賞 于 猷希 (広島市立中広中学校1年)
 〳 坂本 萌衣 (福山市立松永中学校3年)
 〳 鷹谷 俊和 (江田島市立江田島中学校2年)
 〳 原田 乃愛 (大竹市立小方中学校3年)

佳作 檜崎 桜 (熊野町立熊野中学校2年)
 〳 吉川 千陽 (竹原市立竹原中学校2年)
 〳 中下 栞愛 (呉市立川尻中学校2年)
 〳 高田 果林 (呉市立横路中学校1年)
 〳 桑本 和輝 (広島市立安佐南中学校3年)

SNSの利用

広島市立安佐南中学校 3年 佐々木 穂香

私がSNSを使用するとき、人を貶すような発言や誹謗中傷を見かけることがある。しかし、それらが普段口にされているところを見かけることは少ない。この違いはおそらく、話す相手が見える状態にあるかどうかだ。SNS上では相手が見えないから、つい発言が過激になってしまい、日頃の鬱憤を晴らすように言葉を出してしまう。

思い返してみれば私も、実際に話すときより、メールなどでやり取りをするときの方が口調が強くなってしまふ。自分にとってはその範ちゅうかも知れないが、それが相手を傷付けてしまう可能性は充分にある。相手の顔が見えないからこそ、より慎重に言葉を選び、伝える必要があるのだ。

しかし、相手の顔が見えないという状況をいいように思い、好き勝手に振る舞っている人を見かけることがある。ネット上の交流の場で、誰かの発言に便乗して悪口を言ったり、一方的に罵ったりなど、様々だ。私も、イラストの投稿をしている友人が批判のコメントを受けたと相談してきたことがある。その人はとても悩んでいたし、心ない言葉によって傷付いていた。面と向かって悪口を言われるのはもちろん傷付くが、それはSNSを通してでも同じだ。だからこそ私たちには、受け取る側のことを考えて発信するという責任がある。

SNSは、使い方さえ間違えなければ便利で、自分の世界を広げてくれる素晴らしいツールになる。実際に私は、メールで他県にいる友人ともやり取りができるし、様々な人と関わることで趣味の幅を広げたり新たな視点を得ることができた。これからSNSは、更に私たちの生活の中で欠かせないものになっていく。だから、尚のこと使い方を誤らないようにすることが大切だ。

SNSとうまく付き合っていくために意識すべきことは、二つある。

一つ目は、責任感をもつことだ。発言する責任、拡散する責任、受け取る責任など、自分の言動全てに責任が伴うことを理解しなければならない。自分の発言によって誰か傷付く人はいないか、本当に広めてもいい根拠のある情報なのか。そして、受け取るのは人を貶すよう

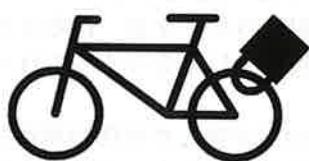
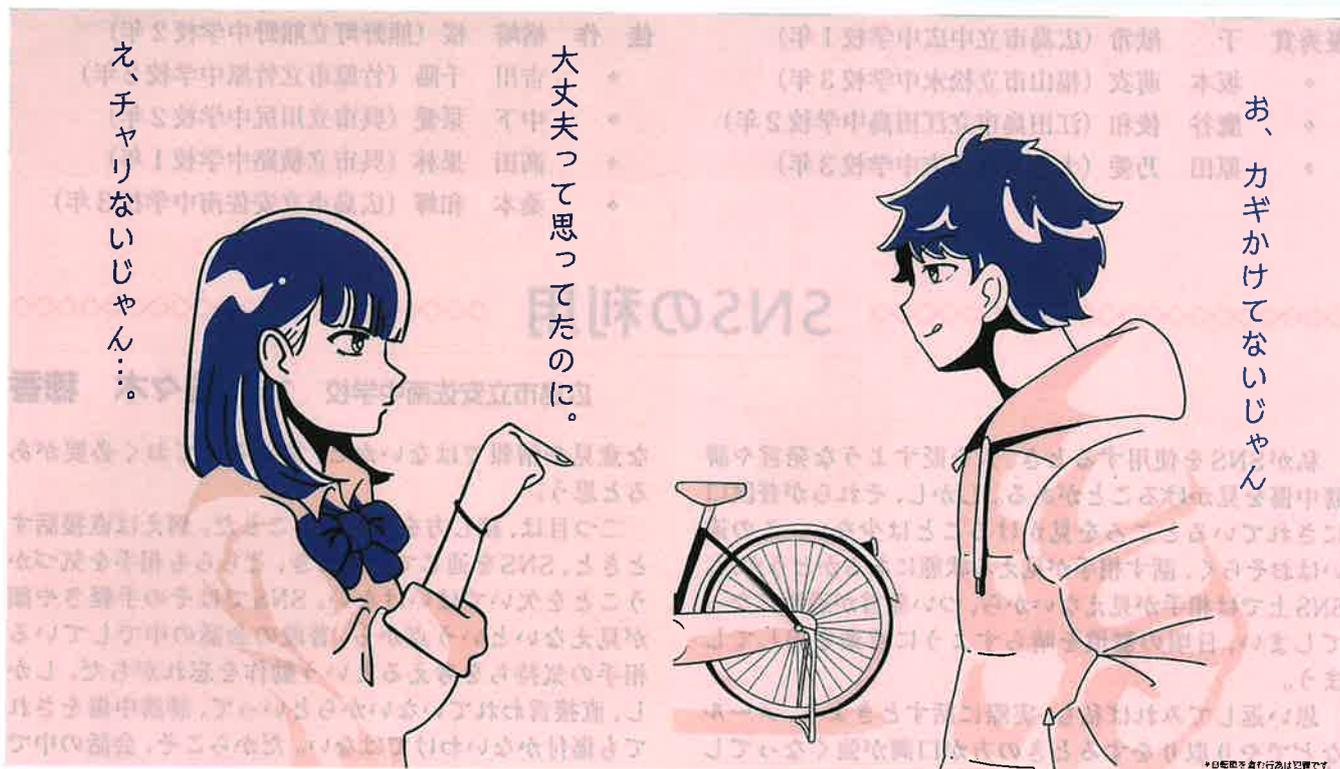
な意見や情報ではないかと、常に考えておく必要があると思う。

二つ目は、接し方を変えないことだ。例えば直接話すときと、SNSを通じて話すとき、どちらも相手を気づかうことを欠いてはいけない。SNSではその手軽さや顔が見えないという点から、普段の会話の中でしている相手の気持ちを考えるという動作を忘れがちだ。しかし、直接言われていないからといって、誹謗中傷をされても傷付かないわけではない。だからこそ、会話の中でできている気づかひを、SNS上でも同じようにしなければならぬ。伝え方が違うとはいえ、人と人とのコミュニケーションなのだから、相手のことを第一に考えて交流すべきだ。その二つの接し方に差をつくってはいけないと思う。

最近、ニュースでSNSが絡んだ事件が報道されたり、マナーを学ぶためのセミナーが開催されたりと、世間のSNSの使い方に対する関心が高まっている。現に私も、新聞などでそれに関する記事があれば、読むことが多い。そんな今だからこそ、自分のSNSの接し方、使い方について見直し、正しく対応していくべきだ。

これから、様々な場面でSNSというツールを使っていくと思う。使い方によっては人を傷付けてしまう危険なものだけど、私はマナーを守って自分や他人のためになるよう使いたい。直接話すときも、SNSを通じて話すときも、人との接し方が変わることはない。どちらだとしても相手のことをよく考え、気づかひや思いやりをもって行動することを大切にしていきたい。

作文
最優秀賞



カギをかけよう

自転車を盗まれた人の約5割が学生なんだって。

自転車盗難被害
カギをかけずに
盗まれた人が約 **7割**

自転車を盗まれた人の
約 **5割** が学生

ヘルメットを着用しよう

乗車用ヘルメットをかぶりましょう。事故による被害を軽減させることができます。

防犯登録しよう

最寄りの警察署や自転車販売店で防犯登録をしましょう。自転車が盗まれても戻ってくる可能性が高まります。



あけましておめでとうございます

地域安全活動
特別協賛企業・団体

昨年中はお世話になり心よりお礼申し上げます。 本年もどうぞよろしく願いいたします。

株式会社広島銀行（中区）
広島県遊技業防犯協会連合会（中区）
株式会社もみじ銀行（中区）
マツダ株式会社（府中町）
広島信用金庫（中区）
株式会社中電工（中区）
安佐北遊技業防犯協会（安佐南区）
株式会社広島東洋カープ（南区）
中国電力株式会社（中区）
中国遊技機商業協同組合（東区）
広島ガス株式会社（南区）
広島電鉄株式会社（中区）
福山通運株式会社（福山市）
リョービ株式会社（府中市）
特定非営利活動法人広島県生活安全防犯協会（東区）
広遊技業防犯協会（呉市）
アシナトランジット株式会社（府中市）

一般社団法人広島県警備業協会（中区）
一般社団法人広島県住宅産業協会（中区）
株式会社ウェーブ（南区）
株式会社大五（南区）
株式会社福屋（中区）
株式会社フジ（西区）
佐々木印刷株式会社（三次市）
大昌有限会社（呉市）
日本中央競馬会ウインズ広島（南区）
東広島市遊技業防犯協会（東広島市）
広島県信用組合協会（中区）
広島県商工会議所連合会（中区）
広島市遊技業防犯協会広島中央支部（中区）
広島総合警備保障株式会社（安佐南区）
広島中央警備業防犯対策協議会（中区）
三菱重工業株式会社（西区）
山崎製パン株式会社広島工場（安佐北区）

がんばっています
防犯ボランティア
団体紹介 ⑦

地域の安全・安心のために

大崎セーフティレディースは、平成の大合併以前の平成6年4月20日、旧大崎町時に、大崎地域安全推進協議会として発足し、現在も竹原警察署大崎警察官駐在所管内に居住する成人女性10名の会員で活動しております。

会員と地域警察官が密接に連絡・協調を図り、関係機関などの協力を得て地域安全活動を推進し、明るく住みよい安全な地域社会づくりを実現することを目的としています。

奇数月に駐在所で定例会、偶数月の年金支給日に金融機関前で詐欺防止活動毎月はじめの登校日には街頭で交通安全活動を、夏休みには夜間パトロール、年1回のカーブミラー磨き、地元高専生や高校生の有志と港駐車場の清掃活動や放置自転車の撤去作業などの活動をしてきました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い活動休止した時期もありましたが、現在は、感染症対策をして警察官の方々と海開き前に海水浴場周辺の道路の清掃や草刈り作業、小学生低学年対象に女性警察官の腹話術を会員の

紙芝居と合わせた交通安全教室を実施しています。

定例会では、子供達が自転車通行時に危険と思われる場所を抽出し、それを警察官にマップにしてもらい各学校へ配布し掲示してもらったり、スーパーの作業用トラックが歩道を塞いで見通しが悪く危険を感じるという事案には、店舗と警察官が話し合いをして改善してもらえました。

また、家に不審者が現れるとの事案には、警察で防犯カメラの貸出ができるとの助言を頂き防犯カメラを借りて対策ができました。

昨秋に、地域女性連合会主催の『交通安全を考えるつどい』に協賛して交通安全体験車に來島してもらい多くの住民に交通安全を呼びかけました。

これからも地域警察官と連携を取りながら、会員各自でできることを無理なく続け、安心・安全な暮らしに繋げる活動を続けていければと思っています。



代表 大崎セーフティレディース
井戸 登美香



【福山西】全国地域安全運動開始式を行い結束を強化（10月9日）

福山市西部市民センターにおいて、警察、市役所、各地区防犯ボランティア関係者等約50名が集まり、全国地域安全運動開始式を行いました。式では、地元高校の吹奏楽部員と警察官によるコラボ演奏を行い、防犯活動の士気の高揚に繋がりました。



【庄原】「防犯かかし」どれが一番？（10月11日）

庄原警察署の正面にユニークな防犯かかしが勢ぞろいしました。どの作品も今年活躍したタレントやキャラクターなどを使って、特殊詐欺被害防止や薬物乱用防止を呼びかけるもので、闇バイトを題材にした作品が最優秀賞に輝きました。



【尾道】自転車盗難防止啓発活動の実施（10月18日）

尾道地区防犯組合連合会は、警察署と地元高校4校と連携し、尾道駅前駐輪場周辺において、朝の通勤通学時間に自転車盗難防止啓発活動を行いました。高校生中心となってチラシやグッズを配布しながら、熱心にツーロックの推進等について呼びかけました。

地区防連だより



【江田島】令和5年度江田島市少年健全育成意見発表大会の開催（10月24日）

大柿中学校体育館に市内の中学生を集め、代表者7名による意見発表大会を行いました。学校や家庭、地域社会の中で日頃の考えや感じていることなど、自由なテーマで発表を行い、「価値観の違い」を題材にした能美中学校の生徒が最優秀賞に選ばれました。



【東広島】消防・防災フェアで新型モシカ号をお披露目（11月3日）

東広島市消防局駐車場広場で行われた消防・防災フェアに、安全安心ブースを設けて、このたび更新した青パト「モシカ号」を展示しました。数百人の子供たちが乗車し、ふれあいを深めました。



「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動マスコットキャラクター「モシカ」



【広島南】道場落成記念少年健全育成剣道大会（11月19日）

広島南警察署の道場開きに地域の少年剣士を招き、健全な育成を願う剣道大会を行いました。先日の全日本剣道選手権大会で優勝した県警の栗田龍介選手との交流稽古会では、子供たちが憧れの選手に目を輝かせながら稽古に励んでいました。

THE MAPLE WINDS
広島県警察音楽隊

減らそう犯罪
ステップアップ
コンサート



と き 令和6年2月4日(日)12:00 開場/13:00 開演

と ころ 広島国際会議場 フェニックスホール

プログラム 「展覧会の絵」より「キウウの大門」
ステージドリル「スピリットオブ広島 2024」ほか

申込方法 ①インターネット

(1/10 まで) 申込みはこちら →

②往復はがき

詳細や往復はがきの記載方法は
広島県警ホームページに掲載中！



入場
無料

要事前申込み